

# 「憲法九条を守るわかやま県民の会」ニュース

発行「憲法九条を守るわかやま県民の会」事務局

県地評 Tel 073-436-3520 Fax 073-436-3554 E-mail w-chihyo@naxnet.or.jp

## 9条を軸に軍事同盟のない世界へ

### 小澤隆一氏が講演

#### 五月の風に 五・九「県民の集い」



ました。医療生協の加藤 浜さんは、現地での核兵器廃絶署名行動、デモ行進、シンポジウムや青年集会などの様子を紹介しながら、「行動を起こさなければ何も変わらない」とことを実感したと述べました。和歌山大学生の増田美穂さんは、各国からの参加者との交流などの様子を紹介しながら、「参加して学んだことを、まわりの友達に話して広げていきたい」と決意を語っていました。

### 小澤隆一氏が講演

「憲法9条と日米安保50年」と題して東京慈恵会医科大学教授で9条の会事務局の小澤隆一氏が講演を行いました。

沖縄の嘉手納町長の「安

「憲法九条を守るわかやま県民の会」は5月9日午後、和歌山市のプラザホープで「5月の風に We Love 憲法 県民の集い」を開催し、200人が参加しました。オープニングでは「うたごえ9条の会」から、トイボックスの池尾正さんはじめ3名のメンバーが出演。集会テーマソングの「5月の風に」や「ヒロシマの有る国で」など、すばらしい歌声を会場に響かせました。

### NPT再検討会議報告

ニューヨークで開催されたNPT再検討会議へ参加し、帰国して間もない二人の青年から報告がなされ



保条約に手を付けずにアメリカに基地撤去、国外移設と言っても無理です。」との言葉を引用しながら、普天間基地問題の大元に安保条約がある事を指摘し、憲法と安保条約の相克の歴史を詳しく説明。

60年の安保改定反対闘争により、日米安保条約は「いびつな軍事同盟」にならざるを得なかったし、明文改憲路線を挫折させた。しかしアメリカがベトナム戦争の敗北の教訓から同盟国に軍事分担の要求を拡大

### 憲法記念日に

### 9条署名行動

5月3日憲法記念日の午前11時より、JR和歌山駅前で「憲法9条を守る和歌山弁護士会」の呼びかけで「憲法9条を守るわかやま県民の会」、「9条ネット・わかやま」や各9条の会など50人が署名、宣伝行動のために集まりました。

新婦人の会が9条の条文の下に「9条が好き」と横書きしたタペストリーを広

する中で、より本格的な軍事同盟への道が追求され、それが現在の改憲策動の背景になっている。

9条を堅持しながら、軍事同盟のない世界とアジアを展望して運動をいっそう広げようと訴えました。



## 5月9日(日)に 第3回全県署名行動

### その1

5月9日「県民の会」が呼びかけた第3回全県一斉署名行動が県下一斉に行われました。各郡市の取り組みを順次紹介します。

### 和歌山市で7個所

#### 96人で507筆

和歌山市では楠見、雑賀、和歌浦・名草、四箇郷、山口、伏虎・城東の6個所が各家庭訪問で、「ひがし」はJR和歌山駅東口での街頭宣伝・署名行動を行いました。

宣伝用ビラとして県民の会作成のもの、和歌山市9条センター作成のものや各地域独自の事前宣伝ビラ(楠見、雑賀、四箇郷)を使用しました。市内7個所、96人の参加で合計507筆の署名が集まりました。

17人が参加した雑賀地域では、集合場所の高津公園で、県民の会事務局メンバーから、9条をめぐる情勢報告を受けた後、8班に分かれて各家庭を訪問。1時間あまりで79筆の署名をもらいました。事前ビラを見て雑賀9条の会に「賛同します」と表明してくれる人、事前ビラの呼びかけ



人の名前を見て、後から署名を持ってきてくれる人など全体として好意的に対応してくれました。高教組からは6人が参加し、そのうちの一人は、「高校の教員です」と名乗って署名を訴え、「家族みんなの署名をして下さい」と言ったら、自分の班だけで21筆の署名が集まったと喜んでいました。